

令和7年2月12日

報道機関 各位

**地域課題解決に向けた新たな一歩！
人材育成の加速化を通じた地域活性化に取り組みます**

**富山大学地域連携推進機構及び中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局
による包括連携協定の締結について**

人口減少下においても経済成長し、地域が持続的発展を遂げるためには、地域を牽引する人材の育成が不可欠です。

富山大学地域連携推進機構（以下、「地域連携推進機構」という。）及び中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局（以下、「北陸支局」という。）は、共通の課題認識のもと、相互の強みを活かした連携を通じて、地域を牽引する人材の創出・育成及び仕組みづくりを進め、地域経済の発展に貢献することを目的とした包括連携協定を締結する運びとなりました。

なお、富山大学と北陸支局における協定締結は今回が初めてとなります。

つきましては、本件について取材・報道方よりしくお取り計らい願います。

締結式の取材を希望される場合は、下記をご確認の上、お申込みください。

記

- 日時 令和7年2月21日（金） 10時～ 11時
- 場所 富山大学五福キャンパス災害対策プラザ2階（富山市五福3190番地）
- 出席者 富山大学地域連携推進機構長（理事・副学長） 武山 良三
中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局長 向野 陽一郎
- プログラム
 - ・ 協定概要説明
 - （予定）
 - ・ 協定書の署名（記念撮影）
 - ・ 出席者挨拶
 - ・ 質疑応答

■協定概要

1. 本協定の目的

北陸地域では、少子高齢化の加速に加え、若者の都会への流出等により、全国平均を上回るスピードで人口減少が進んでおり、今後の人材不足の深刻化が懸念されている。

政府では、「地方創生2.0」を掲げ、取組を本格化させる中、北陸支局では、地域企業の稼ぐ力の向上及び地域資源や伝統・文化等を活かした魅力ある地域づくり、並びに地域を牽引する人づくりを今後の重点に据えて取組強化を図っている。

また、地域連携推進機構においては、地域連携に関するシンクタンク機能を担う「地域連携戦略室」の設置から10年という節目を迎え、更なる取組強化を検討していた。

人口減少下においても経済成長し、地域が持続的発展を遂げるためには、地域を牽引する人材の育成が必要不可欠という共通の課題認識のもと、地域連携推進機構と北陸支局がより一層連携を強化し、人的交流をはじめ、実践型リカレント教育の共同開発などに取り組むため、包括連携協定を締結する。

2. 本協定の概要

北陸地域を牽引する人材の創出・育成及び当該人材育成の仕組み作りなどを通じて、地域経済の発展に貢献するため、地域連携推進機構と北陸支局が連携し、以下の事項に取り組む。

<人材育成>

- ① 地域を牽引する人材を育成する実践型リカレント教育の共同開発
- ② 社会人教育プログラムの連携強化
- ③ 教養教育授業等の連携強化

<交流促進>

- ① 外部人材の活用ポストの機能強化
- ② キャンパス内での地域交流機会の拡大

<産業振興>

- ① 経済産業省等との施策連携
- ② 産学官連携による地域活性化促進

※詳細は別添資料をご参照ください。

3. 取材について

締結式の取材を希望される場合は、下記をご確認の上、お申込みください。

(1) 受付等

受付 五福キャンパス災害対策プラザ2階会場入口

撮影可能時間 10時～11時

(2) 申し込み方法

2月19日（水）までに、必要事項を末尾記載のメールアドレスに送信ください。

<必要事項>

- ・会社名、支局名
- ・取材者の氏名（ふりがな）
- ・属性（記者、ムービー（カメラマン、アシスタント））
- ・電話番号、メールアドレス

(3) 注意事項

- ・締結式開始 15 分前までに受付をお願いします。
- ・受付でお名刺を頂戴します。
- ・取材される方は、必ず自社腕章などを着用ください。
- ・当日の取材に当たって、会場への入退室、カメラ撮りのタイミングなどは、会場の係員の指示に従ってください。

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学地域連携推進機構地域連携戦略室 博士（工学）・教授 塩見

電話：076-445-6960

中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局地域経済産業課長 長谷川

担当：飯野

電話：076-432-5518（直通）

E-mail：bzl-hokuriku@meti.go.jp

富山大学地域連携推進機構と 中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局との 包括連携協定締結

令和7年2月12日（水）

富山大学地域連携推進機構 中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局地域経済産業課

1

包括連携協定締結の目的

- 政府では、地方こそ成長の主役と位置づけ「地方創生2.0」を起動。北陸支局においても、中堅・中小企業の成長支援や地域の担い手の育成・確保の取組を重点化。富山大学においては、地域連携のシンクタンク機能を担う「地域連携戦略室」の設置から10年。これまでの取組を総括し、地方創生を新たなステージに引き上げるべく取組強化の方向性。
- 人口減少下においても経済成長し、地域が持続的発展を遂げるためには、**地域を牽引する人材育成が必要不可欠**。
- 共通の課題認識のもと、富山大学と北陸支局の相互の強みを活かした**人的交流及び知的・物的資源の相互活用等の連携強化により、地域を牽引する人材の創出・育成及び当該人材育成の仕組み作り等を通じて、地域経済の発展に貢献する。**



富山大学
地域連携推進機構

Organization for promotion of Regional Collaboration

地域社会の自律的発展に貢献するため、社会人教育による市民生活の充実、地域課題解決への先導的役割等を果たすとともに、地域社会に対する窓口としての機能を果たすことを目的に活動しています。

【強み】

- ・地域連携のシンクタンク機能、地域再生人材育成
- ・大学の知的資源の開放
- ・地域資源・伝統文化・芸術による地域づくり
- ・地域医療・地域保健に関する人材育成・調査研究



経済産業省 中部経済産業局
電力・ガス事業北陸支局

時代の変化を先取りし、関係者と積極的に連携しつつ、地域の施策展開をデザインし、いち早く発信・実行することで、変化に挑戦し続ける地域経済・産業の持続的な発展に貢献し真に地域から信頼され期待に応える組織を目指し、活動をしています。

【強み】

- ・北陸地域の経済団体、企業とのネットワーク
- ・地域内外の多様な組織、有識者等とのネットワーク
- ・経済産業省等の施策情報及び施策立案ノウハウ
- ・地方出先機関ならではの現場力

2

包括連携協定による取組の柱と主な事業

人材育成	地域を牽引する人材を育成する実践型リカレント教育の共同開発
	社会人教育プログラムの連携強化
	教養教育授業等の連携強化
交流促進	外部人材の活用ポストの機能強化
	キャンパス内での地域交流機会の拡大
産業振興	経済産業省等との施策連携
	産学官連携による地域活性化促進

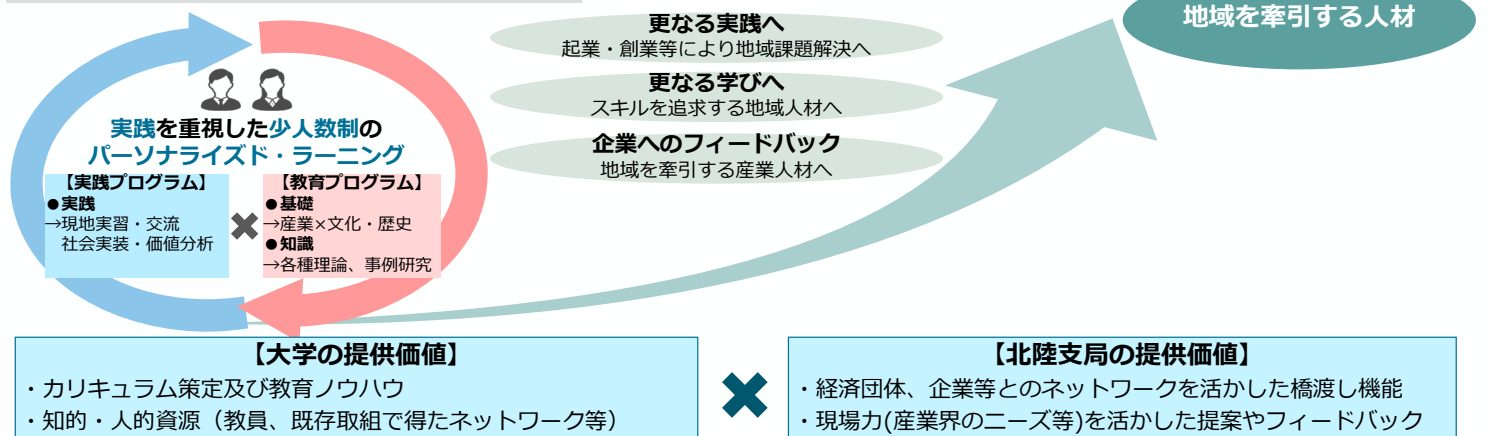
3

人材育成

地域を牽引する人材を育成する実践型リカレント教育の開発

- 富山大学における社会人教育プログラムの実績や教育ノウハウ等をベースに、北陸支局の経済団体や企業等との橋渡し機能を掛け合わせ、新たな実践型リカレント教育プログラムを開発し、両者で地域を牽引する人材育成に取り組み、更に当該仕組み作り等を通じた人材育成の好循環を創出する。
- また、地域を牽引する人材としての証明と期待の明確化等の観点から、履修証明制度の適用を目指す。（履修証明書交付、単位認定）

取組案 実践型リカレント教育の開発（新設）



4

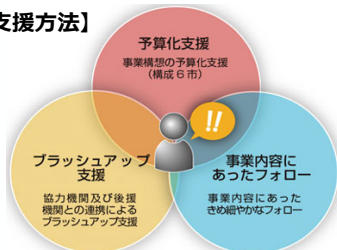
人材育成

社会人教育プログラムの連携強化

- ・地域課題解決に向けた起業や地域活性化に向けて挑戦する人材を育成し、産学官金連携により事業化を支援する「とやま呉西圏域共創ビジネス研究所」等の**社会人教育プログラムの強化**を図る。
- ・具体的には、富山大学が培ってきた**人材育成ノウハウ**や**修了生含む共創パートナー**をベースに、北陸支局の**全国とのネットワーク**を活かした**先進事例**や**有識者とのネットワーク**、**現場力を活かした伴走支援ノウハウ・ネットワーク**等を掛け合わせ、**プログラムの充実化・高度化**に取り組む。

取組案 とやま呉西圏域共創ビジネス研究所の連携強化

【研究生への支援方法】



【研究生が得られる成果】

- 研究生は、地域資源を理解し・守り・育み・活用する担い手となり、地域活性化と地域経済の発展のリーダーとなれます。
- 研究生は、企業課題と地域課題の共通価値を見出す場へ参加できます。
- 研究生同士との連携によるネットワーク構築と更なる事業展開への模索への効果効果が期待されます。
- 研究生は、事業実施に向けた集団を構成するためのヒントを得ることができます。
- 参加企業には、研究生から得られたノウハウにより従来の受動的 CSR から CSV への転換・進化が期待されます。

【大学の提供価値】

- ・研究生、修了生、大学、行政、金融機関との共創研究ノウハウ
- ・富山県西部 6 市との予算支援をはじめ強固なネットワーク
- ・教員によるビジネスモデル構築等の伴走支援ノウハウ



【北陸支局の提供価値】

- ・全国のネットワークを活用した先進事例・有識者の紹介
- ・研究生の成長・事業化に向けた伴走支援ノウハウ・ネットワーク
- ・研究生の事業シーズを実践に繋げる機会提供と施策活用の助言

5

人材育成

教養教育授業等の連携強化

- ・富山大学の学生向け講義（産業観光学、富山のものづくり概論等）について、これまでの**取組実績**や**講師とのネットワーク**をベースに、北陸支局が国の出先機関だからこそ有する**地域産業政策の視点**や**施策情報**、**多様なネットワーク**等を総動員し、**カリキュラムの充実化、高度化**に取り組む。
- ・富山大学と北陸支局の連携により、産業界の期待に応える**地域の未来を担う人材育成を強化**するとともに、**地域企業と学生の結節点としての機能強化**を図ることで、地域経済の発展に貢献する。



コンチネンタル株式会社HP (BLOG) より引用



文部科学省 地 (知) の拠点HP レポートより引用



文部科学省 ENGINE HP NEWSより引用

【大学の提供価値】

- ・カリキュラム策定及び教育ノウハウ
- ・知的・人的資源（教員、既存組で得たネットワーク等）
- ・文部科学省事業による先進事例・他大学とのネットワーク



【北陸支局の提供価値】

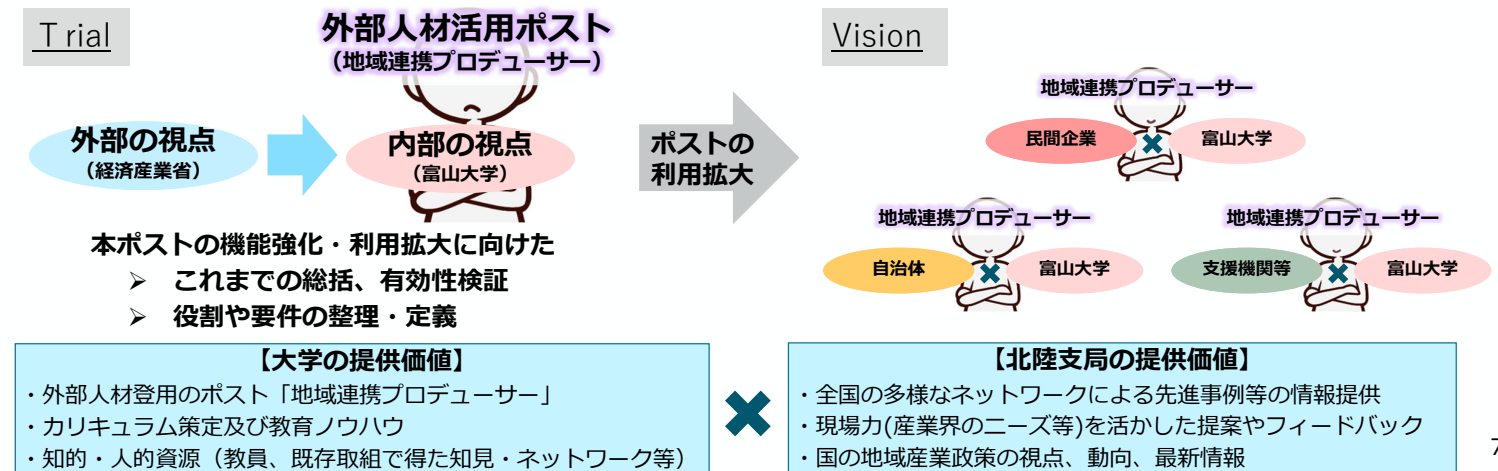
- ・国の地域産業政策の視点、動向、最新情報
- ・地域企業はじめ全国の多様なネットワークによる講師等の提案
- ・現場力(産業界のニーズ等)を活かした提案やフィードバック

6

交流促進

外部人材の活用ポストの機能強化

- 富山大学では、地域社会との連携による地域課題解決、地域貢献の取組や関連する調査研究を担う外部人材のポスト「地域連携プロデューサー」を平成27年度より設置。
- 本連携を契機に、経済産業省の知見やネットワークを活かした本ポストの機能強化及び利用拡大に取り組むとともに、人材育成の仕組み作り、その他交流促進や産業振興に繋がる地域連携活動の企画・強化に取り組む。



7

交流促進

キャンパス内での地域交流機会の拡大

- 富山大学では、学生や教職員が地域との繋がりを深める意識を育み、機会を広げ、地域との交流促進に取り組む「大学と地域がつながるキャンパス活用プロジェクト」を令和6年度からスタート。
- 今後は、北陸支局が持つ経済団体や企業をはじめとしたネットワークを活用し、学生・教職員と地域の多様な関係者との交流機会をともに考え、企画・運営することにより取組強化を図る。

取組案 既存プロジェクトの連携強化



8

産業振興

経済産業省等との施策連携

- 北陸支局では、**省庁間連携により国の施策を積極的に利活用**し、より付加価値が高く、効果的な人材育成に取り組む。
- 富山大学と北陸支局が連携して取り組む現場の**最前線で得た課題やニーズ**については、**経済産業省はじめ関係省庁にフィードバックするとともに施策立案に繋げる**。

取組案① ローカル10,000プロジェクト（総務省）

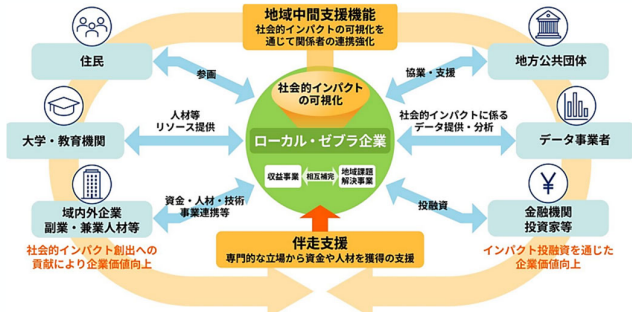


「ローカル10,000プロジェクト（総務省）HP・説明動画より引用、北陸支局にて一部加工」

【大学の提供価値】

- 知的・人的資源（教員、技術、専門的知見・情報等）
- 地域連携のシンクタンク機能（定量・定性分析等）
- 教員によるビジネスモデル構築等の伴走支援ノウハウ

取組案② ローカルゼブラ企業支援 地域実証事業（経産省）



「地域課題解決事業推進に向けた基本指針」（中小企業庁/創業・新事業促進課 2024年3月）より一部引用

【北陸支局の提供価値】

- 経済団体、企業等とのネットワークと産業界のニーズ情報
- 全国ネットワークによる先進事例、有識者、伴走者等の紹介
- 多様なネットワークによる実践機会の提供と施策活用の助言



産業振興

産学官連携による地域活性化促進

- 富山“Re-Design”ラボをはじめ、富山大学が取り組んできた**人材育成ノウハウや知的資源**をベースに、北陸支局が有する**経済団体、企業等とのネットワーク**を掛け合わせ、**既存取組の強化**を図る。
- 富山大学の**地域連携のシンクタンク機能**や北陸支局の**多様なネットワーク・現場力**を活かし、教育プログラム終了後もスキルが磨ける「**実践の場**」を創出し、地域を牽引する人材育成の仕組みをデザインし、好循環を創出し、地域活性化の促進を目指す。

取組案① 既存事業の連携強化

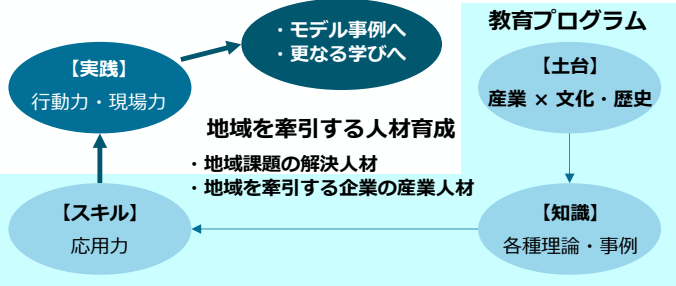


富山“Re-Design”ラボHP プログラム概要より引用

【大学の提供価値】

- カリキュラム策定及び教育ノウハウ
- 知的・人的資源（教員、既存取組で得たネットワーク等）
- シンクタンク機能（定量・定性分析、戦略策定支援等）

取組案② 実践の場の創出



【北陸支局の提供価値】

- 経済団体、企業等のネットワークを活かした実践機会の創出
- 全国ネットワークによる先進事例、有識者、伴走者等の紹介
- 現場力(産業界のニーズ等)を活かしたカリキュラムの提案

